

## ご案内



### 第7回 日本ゴルフジャーナリスト協会主催タウンミーティング 来たれ！ 熱き討論集会へ

#### タイトル「大学生とゴルフの楽しみ方を語ろう」

日本ゴルフジャーナリスト協会(JGJA・会長 片山哲郎)は9月27日(金)、タウンミーティングを開催致します。

弊協会は会員個々の健筆をもってゴルフ文化・産業の健全発展に寄与することを目的としておりますが、併せてゴルフ界の「議論の磁場」となることで、ゴルフ界の「民度」を高め、問題意識の共有を促進したいと考えております。

単なるパネルディスカッションではなく、聴衆を交えた意見交換を行うことで業界関係者の一体感を醸成することも狙いのひとつです。

ゴルフ界が抱える問題は何か？ また、活性化に向けた意見・主張などを皆様にご披露頂き、ゴルフ界に新たなムーブメントを巻き起こしたいと考えておりますので、是非、ご参加頂きたく、よろしくお願い申し上げます。

なお、当日はパネリストを交えた懇親会も予定しておりますので、併せてご参加頂ければ幸いに存じます。

今回の主題は大学生から見たゴルフ。

現在日本の大学教育の現場では、一般教養科目体育授業の選択科目でゴルフが大変人気となっております。しかしながら、それが種蒔きとなりゴルフ業界の成長へと繋げるには、業界内に我々には見えない数々のカベがあると、マーケティングデータや現場の声が訴えています。

このタウンミーティングの基点は、3月のジャパングolfフェアに於いて(一社)大学ゴルフ授業研究会が行ったシンポジウム。

JGJAではその後武蔵野美術大学でのゴルフビジネス論講座に講師を派遣することや、大学ゴルフ授業研究会のゴルフ場体験課外授業Gちゃれと共催でドレスコードフリーのゴルフコンペを開催するなど、大学生とゴルフとの関係に継続的に関わっており、今回のタウンミーティングは、その中間報告として位置付けしております。

今回は現役の大学生の方にも2名ご登壇頂くことで、大学生から見たゴルフへのナマの声を聞き、聞きたいことを直に投げかけてみるという、ゴルフ業界にとって非常に有意義なディスカッションとなると期待しております。

是非、多くの方にご参加頂き、JGJAが半年にわたって取り組んできた課題を、共に考え、共に語り合う場とし、大いに盛り上がりのあるタウンミーティングとし、大学ゴルフ授業で蒔かれた種が健全に育っていく様なゴルフ界にしようではありませんか！皆様のご参加を、お待ちしております。

**日時:**9月27日(金) 16時30分～21時00分(受付開始16時00分)

**基調講演:**「ゴルフマナーと大学授業」北徹朗

**第1部**(16時40分～17時30分)

**登壇:**鈴木利和、永井延宏、向井康子

大学生と行ったコンペと武蔵野美術大学で行った講義を振り返って

**休憩**(17時30分～17時45分)

**第2部**(17時45分～18時55分)

**登壇者:**ゴルフ授業を履修していた学生2名 **司会進行:**宇田川健助

数多くの部活系スポーツの人気が高まる中、またYoutubeなどエンターテイメントが多様化する中で大学生にゴルフをやってもらうにはどのようにすれば良いか。

**質疑応答**

**第3部**(19時30分～20時30分) 軽食懇親会・解散

※場所を移しての懇親会のご用意がございます

**場所:**ハロー貸会議室新宿三丁目  
東京都新宿区新宿5-6-2 神谷ビル2F

**募集人員:**ゴルフ場・練習場・ショップ・メディア・メーカー・インストラクター・会員権業者及び一般ゴルファー 計70名

**参加費:**第1～3部 2000円(税込) (報道関係者は無料・JGJA会員は有料)

**懇親会** 4000円(税込)

**懇親会会場** = 満月廬(<https://mangetsurohonten.gorp.jp/>)  
21時より開宴(2時間飲み放題付き)・定員30名を予定

## ※タウンミーティングご発言の心得

「タウンミーティング」は「対話集会」「討論集会」と訳される聴衆参加型のシンポジウムです。日本で行われるパネルディスカッションの多くは、登壇者(識者)がテーマに沿って議論を戦わせ、最後に10分程度の質疑応答で終える一方通行型が大半ですが、タウンミーティングは登壇者の議論を土台とし、その後、聴衆との活発なやり取りを展開する双方向型が特徴で、欧米では日常的に行われるスタイルです。JGJAは、タウンミーティングの普及によりゴルフ界の問題点を浮き彫りにし、聴衆との相互理解を深め、ゴルフ界の「民度」を高めることを目的としております。以下、発言の心得を列記いたします。

■こんなことを聞いたら笑われないか、という不安感を払拭する。(初歩的な質問は、コトの本質を突いている場合が多い)

■登壇者の討議中、質問の要点を3行程度のメモにまとめておく。(質問慣れしていない多くの聴衆は、マイクを握ると上がってしまい、発言が支離滅裂になることが多いため、事前に質問や提案、自己主張をまとめておく)

■勇気をもって発言する。

以上3点を心掛けるだけで、有意義なタウンミーティングになるはずですが、参加意識をもって、ご発言ください。

## 【パネリスト(音順)】



### 北 徹朗(キタ テツロウ)氏

1977年、岡山県生まれ。博士(医学)、経営管理修士(専門職)。武蔵野美術大学身体運動文化准教授。東京大学教養学部非常勤講師。生涯スポーツとしてのゴルフについて多方面から研究している。(一社)大学ゴルフ授業研究会代表理事。



### 鈴木 利和(スズキ トシカズ)氏

総合商社勤務で米英に通算12年駐在し、欧米のクラブライフを経験。その後ロッテ葛西ゴルフと東宝調布スポーツパークで経営に参画し、ゴルフの素晴らしさとゴルフ練習場の重要性を認識。ゴルフ業界の改革に意欲を燃やす。

### 永井 延宏(ナガイ ノブヒロ)氏

1969年埼玉県生まれ。アメリカ・オーストラリアでの経験をもとに、グローバルな視野と独自のティーチングメソッドを構築。2006年度レッスンオブザイヤー受賞。日本ゴルフジャーナリスト協会副会長。



### 向井 康子(ムカイ ヤスコ)氏

2001年2月にゴルフダイジェスト・オンライン(GDO)に入社。ゴルフ用品のバイヤー、編集を経て、現在は新規事業推進のため海外事業の立ち上げに携わる。日本ゴルフジャーナリスト協会副会長。



### 【司会】

#### 日本ゴルフジャーナリスト協会

#### 宇田川 健助(ウダガワ ケンスケ)

大学時代にゴルフネットワークで働いていたのをはじめ、ゴルフトゥデイでの編集業務、ゴルフスタイル社のHPでのコラム執筆などの業務に携わる。現在は日本オリンピック委員会のHPでレポート記事などを執筆中。

## 【タウンミーティング会場】

ハロー貸会議室新宿三丁目

東京都新宿区新宿5-6-2 神谷ビル2F

交通案内:

[ 東京メトロ丸ノ内線 ]新宿三丁目 駅 C7出口 徒歩3分

[ 東京メトロ副都心線 ]新宿三丁目 駅 C7出口 徒歩3分

[ 都営新宿線 ]新宿三丁目 駅 C7出口 徒歩3分

[ 東京メトロ丸ノ内線 ]新宿御苑前 駅 3番出口 徒歩6分



## 【懇親会 会場】

満月廬

〒160-0022 東京都新宿区新宿3丁目10-4

<https://mangetsurohonten.gorp.jp/>

【申込み方法】下記をクリックして、必要事項を入力してください。

[https://jgja.jp/TM\\_form](https://jgja.jp/TM_form)

当協会WEBサイトからも申し込みが可能です。『JGJA』で検索してください。

FAXをご利用の方は次のページをご覧ください

**FAX 返信用紙**

**JGJA主催 第7回 タウンミーティングに参加します**

日時:2019年9月27日(金)

場所:ハロー貸会議室新宿三丁目

下記にチェックを入れてください

(チェックが無い場合はタウンミーティングのみの申し込みと判断させていただきます)

第1部～第3部 タウンミーティングに参加します(先着70名)

懇親会に参加します(先着30名)

**お名前:**

**フリガナ:**

**属性:** 法人 個人 メディア

**所属先(会社名):**

**電話番号:**

**メールアドレス:**

**通信欄:**

FAX返信先

**03-3351-1706**

日本ゴルフジャーナリスト協会 事務局 車田宛

電話番号:03-6273-2240/070-2208-6691

E-MAIL返信: [info@jgja.jp](mailto:info@jgja.jp)

本用紙に記入の上、

9月20日までにご送信下さい